



平成 20 年 2 月 12 日

各 位

東京都墨田区吾妻橋三丁目3番2号
株式会社ペッパーフードサービス
代表取締役社長 一瀬 邦夫
(コード番号: 3053)

問い合わせ先 常務取締役管理本部長 芦田 秀満
電話番号 03 (3829) 3210

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 11 月 15 日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した平成 19 年 12 月期（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）の通期業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 12 月期通期業績予想数値の修正（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	7,300	19	12	△280
今回修正予想 (B)	7,387	8	0	△381
増減額 (B-A)	87	△11	△12	△101
増減率 (%)	1.2%	△57.9%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 12 月期)	6,315	393	393	190

(金額の単位: 百万円)

(修正の理由)

① 営業利益

当社が保有しておりました一般債権につきまして、当期末において残高の照会やその他調査を行った結果、一部取引先について債権回収が極めて困難と当社および会計監査人が判断したことで貸倒引当金の積み増しを 14 百万円計上いたしました。また、平成 19 年 12 月 1 日より実施しておりますメニューの絞り込み、ならびに品質向上を目指した価格改定に伴う販売促進費 (34 百万円) が追加発生した結果、営業利益は 8 百万円となる見込みとなりました。

② 経常利益

上記理由により営業利益が減少したことで、経常利益は0.3百万円となる見込みになりました。

③ 特別損失

前回公表時に、不採算店舗の見直しによる減損処理を行いました。当期末におきまして、収益性の改善に至らない営業店舗に対して新たに減損処理（64百万円）を行ったこと、ならびに不採算店舗の早期撤退を行うことで発生しました固定資産の除却損等（13百万円）を追加しました結果、当期損失は381百万円となる見込みであります。

2. 平成19年12月期配当予想の修正

基準日	1株当たりの配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
前回発表予想	—	1,000	1,000
今回修正予想	—	0	0
前期実績	—	2,000	2,000

(注) 前期実績 記念配当 1,000円 普通配当 1,000円

(修正の理由)

平成19年12月期につきましては、今回業績修正の理由のとおり大幅な当期純損失を計上せざるを得ない見込みとなりました。このため、誠に遺憾ながら平成19年12月期の期末配当金につきましては、上記のとおり無配とさせていただきたいと存じます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期復配を目指して努力いたす所存でございますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績予想に関しましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社にて判断したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、実際の成果や業績等は記載の予測と異なる可能性があります。

以上